

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	37. 快適な道路の整備
施策番号	17-01-①		
施策名	広域主要幹線道路等の整備促進		

施策の概要

滋賀県が作成する「道路アクションプログラム」に位置づけられた路線や平野南笠線整備の早期着手を要望します。

成果指標(単位)	安全で快適な道路づくりができていると感じている市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	25.6	27.6	29.6
実績値	23.6	24.9	24.7	24.9

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、安全で快適な道路の整備ができていると満足している市民の割合は、前年度より0.2ポイントの微増で推移しており、実績値の結果を分析すると、山手幹線等の主要幹線道路工事が、目に見えた進捗に至っていないことが大きな増加になっていない要因として考える。

施策の達成度評価

これまで山手幹線の整備については、明確な整備時期が定まっていなかったが、過去の要望活動の成果が実り、平成36年に開催される国民体育大会までに整備を行うと滋賀県が表明された。また、平成28年度予算から新たに創設された補助制度に山手幹線が採択されたことにより、今後、より継続的・集中的な予算措置による計画的な事業展開が見込めるようになり、平成28年度末において、本市の用地取得率は9割を超え、平成29年度からは草津川の橋梁工事に着手される予定となっている。  
また、平野南笠線については、まちづくりの骨格路線と位置づけている都市計画決定路線であり、大津湖南の幹線道路として重要な路線であることから、滋賀県に対する早期事業化の要望を継続して行っていく。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

各路線の整備促進につながるよう引き続き国・県要望以外でも意見交換会の中などで、機会あるごとに強く働きかけていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国・県道路整備対策事業	土木管理課	○	国・県の道路整備に関しては、「国・県要望」として、要望活動を実施している。春、秋の要望活動に加えて、滋賀県南部土木事務所との意見交換会等を実施。 また、広域幹線道路整備については、大津湖南地域幹線道路整備促進協議会等での要望活動も実施する等、機会あるごとに行ってきた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
県道路事業費負担金事務	土木管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	37. 快適な道路の整備
施策番号	17-01-②		
施策名	幹線道路の整備		

施策の概要

市内の円滑移動に資する、都市計画道路(大江霊仙寺線)の整備に努めます。

成果指標(単位)

- ①大江霊仙寺線川ノ下工区整備進捗率(%)
- ②大江霊仙寺線南笠工区整備進捗率(%)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	①100	②0.3	②9.5
実績値	84	100	0.2	2.9

成果指標実績に対するコメント

平成28年度実施予定内容について、見直しを行い計画変更を行った。

施策の達成度評価

平成28年度は、大江霊仙寺線南笠工区のうち、南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)の整備にかかる設計委託業務の協定締結に向け、土地区画整理組合と協議を進めた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

南草津プリムタウン土地区画整理事業の進捗と調整を図りながら、整備を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

南草津プリムタウン土地区画整理事業の計画変更に伴い進捗が遅れたため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大江霊仙寺線整備事業	道路課	△	計画変更により進捗が遅れた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	17-01-③	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	37. 快適な道路の整備
施策名	生活道路の整備		

施策の概要

市民生活に身近な、地域間および地域内の市道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	市道整備延長(m)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	360	360	360
実績値	84	440	380	440

成果指標実績に対するコメント

計画どおり実施できた。

施策の達成度評価

市民に身近な道路整備を行い、安全性や利便性の向上を図った。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

必要性等を勘案しながら、順次、道路整備を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	○	計画どおり実施することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート

施策番号	17-01-④	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	37. 快適な道路の整備
施策名	歩道・自転車道等の整備		

施策の概要

歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	重点整備地区内における歩道の整備延長の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	26.1	34.8	41.7
実績値	20.2	28.2	37.0	37.0

成果指標実績に対するコメント

平成28年度実施予定内容について、見直しを行い計画変更を行った。

施策の達成度評価

歩道の整備設計を行い、歩行者や自転車利用者の安全性の向上を図るための準備を行った。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

必要性等を勘案しながら、順次、歩道等の整備を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

国費や交付金を充当し、実施する事業であることから交付率の減少より要望箇所の実施が困難となったため。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩道整備事業	道路課	△	計画変更により進捗に遅れが生じた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	38. 安全・安心な道路空間の構築
施策番号	17-02-①		
施策名	道路空間の整備		

施策の概要

「第9次草津市交通安全計画」を踏まえて、交通安全施設等の整備、歩車分離整備などを進めます。

成果指標(単位)	歩道整備延長と路側帯のカラー舗装整備実施延長の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	32.7	33.8	34.9
実績値	31.5	32.4	32.8	33.8

成果指標実績に対するコメント

平成28年度実施予定事業内容について、計画変更を行った。

施策の達成度評価

優先順位により必要な箇所の通学路の路側帯にカラー舗装を設け、通学児童の安全対策を図ることができた。  
また、必要に応じた路面標示や防護柵等の交通安全施設の整備を行い交通安全対策を図ることができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

教育委員会や関係機関と連携を図り、引き続き、通学路の路側帯のカラー舗装化を進めるとともに、必要に応じた路面標示や防護柵等の交通安全施設の整備を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

国費や交付金を充当し、実施する事業であることから交付率の減少より要望箇所の実施が困難となったため。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
交通安全施設整備事業	道路課	△	計画変更により進捗に遅れが生じた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
道路関係団体負担金事務	道路課
土木設計積算システム運用料支出事務	道路課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	17-02-②	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	38. 安全・安心な道路空間の構築
施策名	道路空間の維持管理		

施策の概要

道路パトロール等により市道や駅前広場などの道路空間の適切な維持管理に努めます。

成果指標(単位)	市内交通事故件数(件)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	698	648	598
実績値	748	741	665	588

成果指標実績に対するコメント

市内交通事故発生件数が、前年と比べて減少し、初めて目標値を下回る件数となった。

施策の達成度評価

交通安全啓発活動として、関係機関および関係団体と連携し、交通事故防止についての各種啓発活動を継続的に実施してきたことで、目標値を初めて下回ることができた。  
また、道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

今後も引き続き、市内の交通事故発生件数の削減に向けた各種啓発活動を実施するとともに、良好な道路環境を維持するために、道路パトロールや道路の維持補修を実施する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

交通事故防止に向けた警察による取締りや、関係団体等と連携した交通安全啓発活動の実施、また、自転車の安全利用に係る街頭指導、啓発、各種教室等の開催等から、市民の交通安全に対する意識も高まってきたことが、交通事故件数の減少にも影響していると考えられる。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
交通安全啓発事業	交通政策課	○	交通安全教室の実施回数は昨年度並みであったが、参加人数(延べ)は昨年度を上回った。
道路維持補修事業	道路課	○	必要に応じ道路補修を行うことで、適切な道路環境を維持することができた。
道路パトロール事業	道路課	○	道路パトロールを行うことで陥没等の早期発見・早期補修を行うことができ、適切な道路維持管理ができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課
草津栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課
交通安全事務	交通政策課
自転車安全安心利用推進事業	交通政策課
未登録路線測量登記事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
官民境界確定事務	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課
道路等管理事務	道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	17-03-①	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	39. 公共交通体系の充実
施策名	公共交通の充実		

施策の概要

公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりの実現をめざし、交通政策とまちづくりが一体となる交通ネットワークの推進を図ります。

成果指標(単位)	まめバスの年間利用者数(人)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	91,000	91,500	92,000
実績値	90,262	103,134	110,384	115,003

成果指標実績に対するコメント

まめバスの年間利用者数は目標値を上回る実績となっている。

施策の達成度評価

本格運行移行後、路線ダイヤの定着化が進み、利用者もバスの運行時間帯に合わせた行動になりつつあることや、地域からの提案により路線の一部改編等を行ったことが、地域に根付いたバスとして確立しつつあり、目標値を上回る結果にも結び付いている。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

「コンパクトシティ+ネットワークのまちづくり」の考え方に基づき、市民(地域)・事業者・行政の三者の協働、連携強化による地域の特性に応じた、また将来を見据えた公共交通ネットワークの再編を図るため、草津市地域公共交通網形成計画を策定する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

高齢者の増加に伴う運転免許証の自主返納等により、公共交通機関を利用するきっかけが増えた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	○	まめバスの年間利用者数が、継続して目標値を上回っているため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート

施策番号	17-03-②	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	39. 公共交通体系の充実
施策名	公共交通機関の利便性の向上		

**施策の概要**

JR駅での乗り換えの円滑化や路線バス・コミュニティバスの交通環境の改善に努めます。

成果指標(単位)	JR両駅周辺における年間撤去自転車台数(台)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	1,200	1,100	1,000
実績値	1,291	989	986	654

**成果指標実績に対するコメント**

JR両駅周辺の放置自転車禁止区域における年間の撤去自転車台数(バイク含む)が、前年度と比べて減少し、目標値と比べても下回る台数となった。

**施策の達成度評価**

道路上への自転車放置禁止ステッカーの貼付や、放置自転車の継続的な撤去等を行ってきたことで、目標値を下回る台数となり、駅周辺での快適な通行を確保することができた。また、両駅周辺での道路混雑等の解消に向けて、交通誘導の調査検討を行った。

**評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方**

今後も引き続き、両駅周辺における放置自転車の撤去を行っていくとともに、両駅周辺における公共交通の利便性の向上と利用環境整備の検討を進めるため、関係機関との協議を継続的に行っていく。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**

市内大学において、放置自転車をなくすための指導や啓発に取り組まれた。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
放置自転車対策事業	交通政策課	○	放置自転車の撤去台数が前年度と比較し、減少した。
草津駅西口・西口第2自転車 駐車場運営事業	交通政策課	○	放置自転車が減少し、多くの方に駐車場施設を利用いただいたため。
草津駅東自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	放置自転車が減少し、多くの方に駐車場施設を利用いただいたため。
南草津駅駐輪・駐車場運営事業	交通政策課	○	放置自転車が減少し、多くの方に駐車場施設を利用いただいたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津駅前地下駐車場運営事業	交通政策課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	道路・交通
		基本方針	40. バリアのないまちづくり
施策番号	17-04-①		
施策名	まちのバリアフリー化の促進		

施策の概要

段差解消や手すり設置など公共空間等のバリアフリー化を促進するとともに、市内移動円滑化のため、低床車両の導入、わかりやすいサインやインフォメーションを充実させます。

成果指標(単位)

構想に基づいた施設新設事業／全ての施設新設事業

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	100	100
実績値	100	100	100	100

成果指標実績に対するコメント

新設された施設については、バリアフリー基本構想に基づいた整備が行われた。

施策の達成度評価

各施設関係者等においてバリアフリー化に向けた取り組みが行われている。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

重点整備地区におけるバリアフリー化の進捗状況の把握とバリアフリー化の推進を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
バリアフリー基本構想推進事業	交通政策課	○	市民意識調査において、「バリアのないまちづくり」の項目に関して、普通以上と感じた方の割合が、前年度よりも上回ったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。